

2024 年 5 月 30 日

経済産業省主催の「DX銘柄2024」における 「DX注目企業2024」に選定

マルハニチロ株式会社（本社：東京都江東区、代表取締役社長：池見 賢）は、経済産業省・東京証券取引所・独立行政法人情報処理推進機構が選ぶ「デジタルトランスフォーメーション銘柄（DX銘柄）2024」のうち、「DX注目企業2024」に初めて選定されました。



DX注目企業2024 Digital Transformation

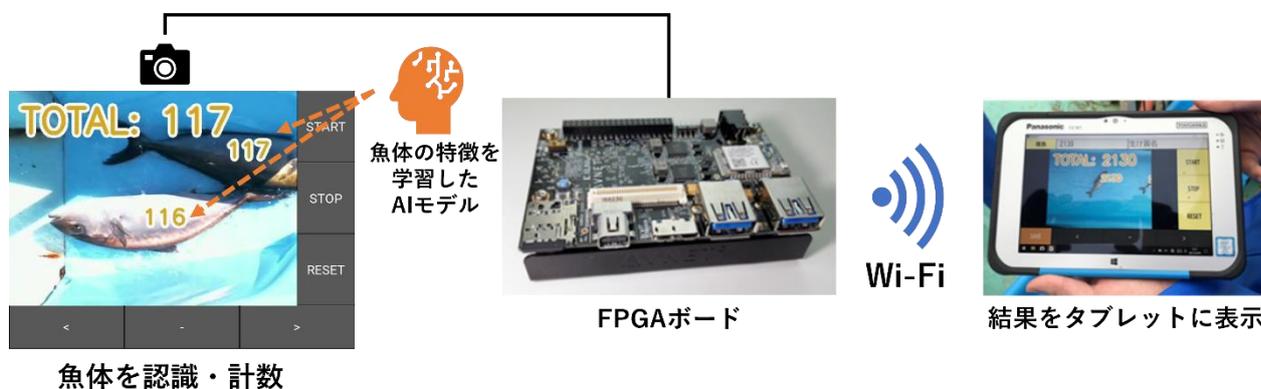
「DX銘柄」とは、東京証券取引所に上場している企業の中から、企業価値の向上につながるDXを推進するための仕組みを社内に構築し、優れたデジタル活用の実績が表れている企業を経済産業省などが選定し、DXの更なる促進を図るものです。

「DX注目企業」とは、「DX認定」(*)を取得した企業の中から、特に企業価値貢献において、注目されるべき取り組みを実施しているとして、経済産業省などが選定する企業です。

※ 2020年5月15日に施行された「情報処理の促進に関する法律の一部を改正する法律」に基づき、デジタル技術による社会変化を踏まえ、ビジョンや戦略・体制の整備を行い、DXに関する優良な取り組みを行っている事業者を経済産業省が認定する制度で、マルハニチロは2023年7月1日に認定取得済。

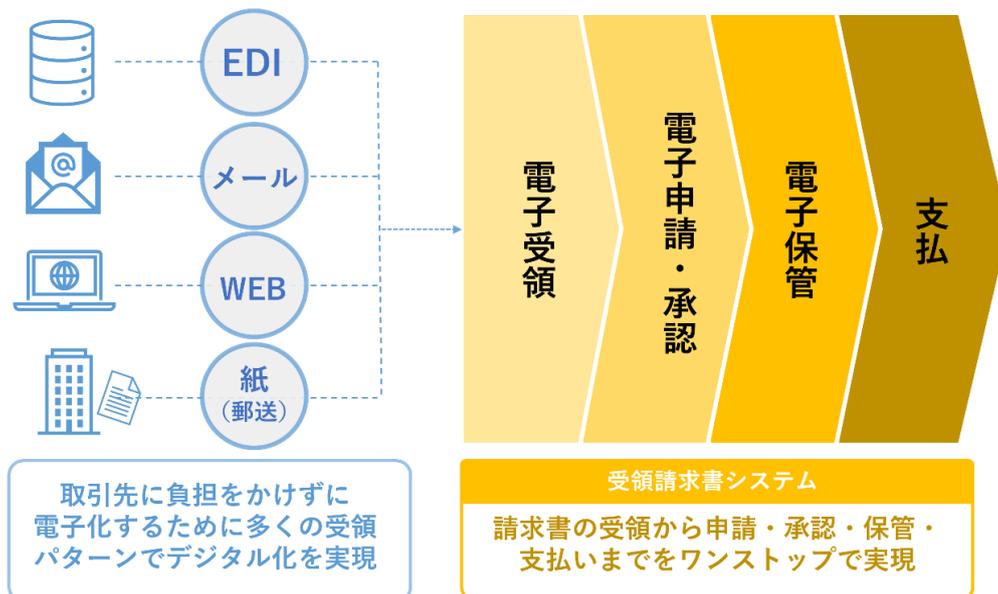
マルハニチロは、主に3つの取り組みについて評価され、「DX注目企業2024」に選定されました。

(1) 養殖場におけるAI画像認識技術を活用したブリ成魚自動計数システム（かうんとと）の開発
これまで手作業で行っていた数千匹単位の魚の計数作業を、AIに魚種の形状と色彩を学習させ、精度99%での自動計数を実現しました。過酷な海上の環境下でも運用できるエッジAI方式の採用により取り扱いも容易で、現在6つの養殖場で導入しています。また、1秒間に200尾を計数できる高性能版も開発し、より効率的な養殖事業の実現に向けて取り組んでおります。



(2) ペーパーレス化が遅れていた支払業務における受領請求書の電子化推進
2023年度は、一部グループ会社を含む全支払先の97%の電子化を達成しました。2024年度末までに、マルハニチログループで計36万枚、1万8000時間の削減を予定しております。

どんな形式の請求書でも、受領段階から電子化された業務フローを実現



(3) 社内のDX推進を行うDX推進委員会の立ち上げ

委員会メンバーは代表取締役社長をはじめ全役員を含めて構成されており、経営層が強く関与し活動しました。

マルハニチロは、引き続きDXを推進し、企業価値の向上と持続可能な社会づくりへの貢献のため、事業活動の変革に取り組んでまいります。

【関連情報】

■ 経済産業省リリース 2024年5月27日

<https://www.meti.go.jp/press/2024/05/20240527001/20240527001.html>

■ 「DX銘柄2024選定企業」レポート 2024年5月27日（マルハニチロはP72に掲載）

https://www.meti.go.jp/policy/it_policy/investment/keiei_meigara/dxstockreport-2024.pdf

■ マルハニチロプレスリリース 2023年7月14日（経済産業省が認定する「DX認定事業者」に選定）

https://www.maruha-nichiro.co.jp/corporate/news_center/news_topics/2023/07/14.html

以上

報道各位からのお問い合わせ先

マルハニチロ株式会社 経営企画部

ブランドコミュニケーション・広報グループ

メール koho@maruha-nichiro.co.jp
